



木童通信 vol.32

平成23年4月発行

木童 東京ショールーム
 open 月～金 10:00-18:00 ± 11:00-17:00
 close 日・祝 (事前予約いただければ日祝の見学も可能です)
 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ1F
 TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126
 URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

★東北地方太平洋沖地震

この度の東北地方太平洋沖地震による犠牲者に対して冥福をお祈りするとともに、被災者の方々に対してお見舞いを申し上げます。

国産材を企画・流通・販売している木童の協力工場や顧客も宮城、岩手、福島にも在り、その消息も地震発生当初は聞こえては来ませんでした。徐々に連絡も取れ、見知った人々に人的被害が無かった事が確認でき安堵している所です。しかし、被害の甚大さは阪神淡路地震を経験している我々としても驚愕の極みです。神戸、東京に住まう我々に何が出来るか考え、我欲に走らず行動して行きたいと思えます。

★たまには木童神戸事務所の最近のお仕事の報告



木童の社は神戸にあります。しかし、皆さんが想像される神戸とはかなりかけ離れた景色の中にあり、訪問される方のほとんどはその道行の景色と立地に呆れるように驚かれます。神戸市の北端、六甲山の裏手に有り、新神戸駅から有料道路を使用して約30分、田舎風景の中を走り、ブドウ畑の広がる小高い山の頂上を目指して登ると見える木造の社屋がこれです。20年近く前に国産材を手刻みして建てた社屋は、探し求めて来た家づくりを楽しみたい人々の駆け込み寺のようになっています。

①京都大学生存圏研究所：宇治キャンパス研究棟「ナノファクトリー」(セルロースナノファイバーを作る研究棟です)



構造は宮崎産オビ杉、黒い外壁は相生杉の焼き杉、正面羽目板は南波から松です。生存圏研究所らしく(旧木質科学研究所と旧宙空電波科学研究所を統合・再編)すべて木材は国産材にこだわって建てられました。地域材ではなく、木童材が選択された理由は高レベルの乾燥材の納材段取りとの事です。

②オニグルミのキッチン(木童スタッフ自宅のリフォーム)



東北産のオニグルミ材を使用したキッチン家具です。節のない広葉樹の家具と節有り材の杉の床を自然塗料である「木童の桐油」を塗り質感を整えることにより、違和感なく調和しています。ちなみに、オビ杉、かねり杉、相生杉、智頭杉、しなの松が使われています。写真のお子さんは、木童スタッフの姪っ子2才です。素足がきつとよるこんでいると思えます。

今回は、京都方面担当の塚本の自宅リフォームが社内的な話題に上っていたので彼女の関わった仕事内容をお知らせしました。東京事務所スタッフの雲林院(うんりいん)の丹波篠山の実家も3年前に同じ工務店さんによってリフォームしています。今回のリフォームや雲林院家のリフォームは過去のブログでも案内していますので、そちらもご覧ください。

★家づくりの現場から ～大田区 設計：遊空間設計室 施工：渡邊技建～



暖炉のあるリビング、お風呂から見える庭、リビングから広がる借景・・・などなど素敵な家の理想が詰まった住宅ができました。そしてディテールがその気持ちを盛り上げます。階段は鉄骨のフレームの上に「木童のからパネル」を載せています。床に合わせた針葉樹の段板が、スッキリだけとどこかやさしい印象を与えます。そして登り口の鉄骨部分、実は照明スイッチが付いています。一見鉄柱にしか見えないのですが、床下に配線通して・・・と結構手間をかけているディテール。



もうひとつ紹介します。収納棚のつまみ。鋳物でつくられていてオシャレ。これどこで売っているのですか?と先生に聞いたらオリジナルで製作しているとのこと。It's Fantastic!

★家づくりの現場から 設計・施工：(有)松匠創美 神奈川県三浦郡葉山町



本宿の家 での棟梁

木童が東京に事務所を構える前からのお付き合いで、自社事務所を建築する際もほとんどの木材を出させてもらった施工も出来る設計事務所さんです。よくある工務店さんに設計士さんがいてと言うレベルの設計施工ではなく、お互いに完全に独立して切確琢磨していると感じる内容です。設計のボスである久保女史は、住宅に対する考え方に一本筋が通っていて、①基礎・構造材②床材③内装の壁材と云うように優先順位を守り、そのためローコストの住宅でも構造材には国産材を使ってくれます。棟梁でもあり、久保さんのご主人の松田さんは仲間からの信頼も厚く、腕良し性格良しの職人さんです。先日も、完成直前の住宅を見させてもらいましたが、2階から階段までの木材の納まりは、素人の私が見ても美しく仕上がっており、眺めていると「曲がりの所は、緊ぎが見えないようにダボで止めてるんだよ」と、くの字に曲がったダボを自作されたのでしょ。今年に入って設計施工はすでに3棟、他の設計士さんのお仕事が1棟、これからもう1棟と大忙しの松匠創美さんです。そしてすべて木童の材を指定してくださっているありがたい匠さんです。



上永谷の家 上棟風景



桜山の家 の階段廻り納まりがキレイ!

★木童のショールームの家具をリニューアル



3月末に入荷したテーブル2台とシズクルチェア新柄

昨年、オペラシティショールームが5年を迎えたのを契機に展示しているproduct design家具を秋頃リニューアルしました。もちろん今までの物も取り扱ってはいますが、限られたスペースの中では如何せん成し難く、新しいモノに絞って展示しております。飛騨高山のショックデザインの加藤氏がデザインしたモノを中心に取り揃えておりますが、欧米への輸出家具を作ることから鍛えられた過去の伝統と若い感性が作り出す椅子やソファ等は、木童ショールームに美しい花を飾るように色艶を与えてくれているようです。お近くにお立ち寄りの際には、お尻にしっかりとくる木の椅子に腰かけてみてはいかがでしょうか。



回転チェスト

木童 NEWS ラインナップ

■無料家づくり相談会のご案内 4.5月開催日：4/2(土) 23/(土)・随時受け付けております。

企画展のご案内

■第回企画展 4/4(月)～4/23(土)「アトリエ海作品展」NPO 法人木の家だいの会主催

■第回企画展 5/10(火)～28(土)「瀬野和弘+設計アトリエの仕事展5」予定
木童通信をHPよりダウンロード出来ます。バックナンバーをご希望の方はこちらをご利用下さい。